

少子化対策に係る子育て当事者等からの意見聴取について

区は、少子化を区政における最重要課題の一つとして位置付け、誰もが希望する人数の子どもを安心して生み育てることができる港区の実現に向け、昨年6月に区長をトップとする少子化対策本部を設置し、本年4月には全庁的な総合調整を担う専管組織を設置するなど、全庁を挙げて少子化対策の推進に取り組んでいます。

少子化対策の推進に当たり、結婚や出産に関する価値観や生活環境の多様化が進む中、区民の実態及びニーズを的確に把握するため、区民を対象としたアンケート調査を実施します。また、当該アンケートのみでは十分に把握できない実情や意見を聴取するため、公募による区民をメンバーとした少子化対策検討会議を開催するとともに、有識者へのヒアリングを実施します。

これらの取組に加え、区職員や子どもからの意見聴取を通じて、結婚・出産・子育てに関する意向、生活上の不安、住環境、就労環境、将来設計等に係る実態を幅広く把握し、その結果を整理・分析の上、少子化対策に資する既存施策の見直し及び新たな施策の立案等に活用します。

1 アンケート調査概要

(1) 対象

無作為に抽出した18歳から49歳までの区民（5,000人）

※子どもがいる人2,500人、子どもがいない人2,500人を想定

(2) 調査方法

次のいずれかの方法によります。

ア 区が郵送するアンケート用紙の設問に回答し、同封の返信用封筒により返信する方法

イ 郵送するアンケート用紙に印刷された二次元コードを読み取り、リンク先の設問に回答する方法

(3) 設問内容

ア 基本属性（年齢、性別、世帯年収、婚姻状況、子どもの有無等）

イ 暮らしや将来に関する不安（経済状況、教育費、就労、将来設計等）

ウ 結婚・出産・子育てに関する意向（結婚意向、理想の子ども数、予定している子ども数等）

エ 子育て環境（支援制度の認知度及び利用状況、仕事と子育ての両立のしやすさ等）

オ 住環境及び地域環境（住まいの広さ、立地、周辺環境等）

カ 自由意見

(4) 調査期間

令和8年6月9日（火）から同月30日（火）まで

2 少子化対策検討会議概要

(1) メンバー

公募により募集したおおむね18歳から49歳までの区民（30人程度）

(2) 時期

令和8年7月～8月（全3回）

(3) 聴取内容

少子化の要因や区の支援制度等について、アンケート調査の結果だけでは把握しきれない、様々な立場の子育て当事者等の意見や課題認識を聴取します。

3 有識者へのヒアリング概要

(1) 対象者

ア 現場の関係者

民生委員・児童委員や青少年委員など、地域住民と日常的に関わる立場にあり、それぞれの活動を通じて、現場の実感や顕在化しにくいニーズを把握している方

イ 各分野の専門家

MINATOビジョンの策定に関わる港区に縁のある有識者など、子育て施策に限らず、都市構造や働き方、暮らし全体の問題として少子化を捉える視点を有する方

(2) 時期

令和8年7月～8月

(3) 聴取内容

アンケート調査や少子化対策検討会議の結果を踏まえ、不足している視点や少子化の要因、施策が行き届かない要因等を検証及び補足します。

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年 6月 区民アンケート調査実施（郵送）

7～8月 少子化対策検討会議、有識者等へのヒアリング

10月 こどもまんなか・少子化等対策特別委員会報告（調査結果）